

ジョブズコミュニティーレポート 2021年10月号

ワクチン接種拡大で「アルバイト・パートの採用を増やす」が37.8% — 飲食業やサービス業は「状況次第で増やす」が20%以上 —

O ▶新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことで、アルバイト・パートの採用計画に影響はありますか?

 採用を増やす予定
 今後の状況によって 増やすことを検討する
 影響はない
 採用を減らす予定

 総計 (n=543)
 37.8
 14.9
 43.8
 3.5

日本では、2021年に入り新型コロナウイルスに対するワクチン接種が進んでいます(10/4時点で1回以上接種率は71.3%、2回接種完了率は60.9%)。ワクチン接種の拡大がアルバイト・パートの採用計画に与える影響について、採用担当者など企業の皆様に伺いました。

「採用を増やす予定」と回答したのは37.8%で、「今後の状況によって増やすことを検討する」の14.9%と合わせると、全体の約半数の企業で採用増加の可能性があることが分かります。一方で、「影響はない」と回答したのは全体の43.8%でした。

業種別に見ると、飲食業とサービス業では「状況次第」の回答が20%以上と多く、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などによる営業時間や営業形態への影響も踏まえて、採用計画の検討をしている企業が多いのではないでしょうか。人材サービス業と小売業では、「採用を増やす予定」が比較的多いほか、「状況次第」が10%を下回っており、人材確保に向けてスタンスの明確な企業が多いようです。

地域別に見ると、北海道・東北と九州・沖縄で採用の増加を検討する企業が少なくなっています。採用計画の検討に当たっては、エリアによってワクチン以外の要因が影響しているのかもしれません。

なお、JBRCウェブサイトでは、コロナウイルスに関連した以下の調査も掲載しています。ご参照ください。(クリックするとリンク 先に遷移します)

- コロナ禍の仕事探し実態調査
 ①仕事探しの現状 ②仕事探しの計画、気持ち ③仕事探しメディア・サービス機能の応募への影響
- 入職者調査 ―新型コロナウイルス感染症の仕事・生活への影響に関するアンケート結果―
- シニア雇用への新型コロナウイルスの影響 <個人編・企業編>

調査一覧(https://jbrc.recruit.co.jp/data/research/)

• 座談会「コロナ禍における高齢者の求職活動のいま」

座談会記事一覧 (https://jbrc.recruit.co.jp/session/)

- ●アンケート実施期間:2021年9月17日~9月24日
- ●有効回答数:543人
- ●対象:弊社メールマガジン会員
- ●本レポートに関するお問い合わせ先 株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター jbrc@r.recruit.co.jp
- その他のアンケート結果はこちらから リクルート 求人広告ネット 人材インフォ https://www.jinzai-info.net/enquete/results/

Q▶新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことで、アルバイト・パートの採用計画に影響はありますか?

業種別・地域別 ▶飲食業やサービス業は「状況次第」が20%以上

